

何なの？水・緑と観光を繋ぐ回廊計画って…？

<計画した背景>

1 わがまちの自然と人々が育んできたさまざまな資源の魅力を存分に発揮できるよう連携を図る！

2 目指す将来都市像により近づくために！

みらいに ずっと ほこれるまち

潤いあふれ、活力みなぎる地域社会をめざして

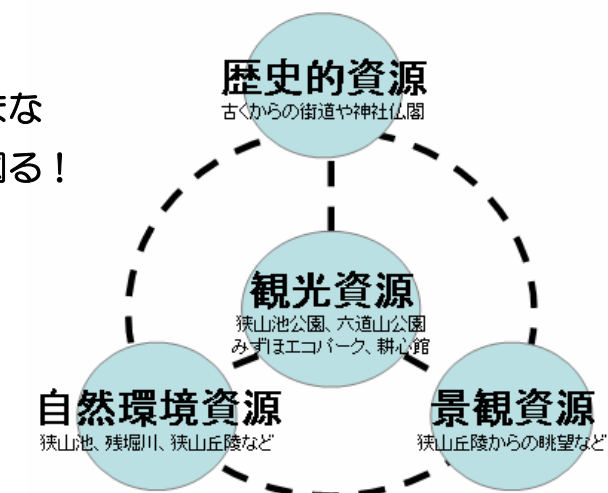
【第4次瑞穂町長期総合計画将来都市像】

町の財産である豊かな自然と魅力ある都市空間との調和により、人々がやすらぎと潤いを感じる。

3 協働型社会の形成を目指す！

第4次瑞穂町長期総合計画の基本理念

「**自立と協働**」



策定時期 平成24年3月
計画期間 9年間（平成32（2020）年度まで）
総事業費 約29億円

だから・・・

<基本理念の2つの柱>

- ①自然環境の保全と人や物の交流によって、快適な生活空間を創出する。
- ②現在生きる人々は、未来の人々への配慮を忘れずにこのまちを引き継ぐ。

施策1 拠点整備

狭山池上流部、さやま花多来里の郷、新郷土資料館の3か所の整備

施策2 ルート整備

主に現在の道路を活用した「歩いて楽しい道づくり」、案内板の充実

施策3

ソフト施策

情報発信
イベント等

なるほど～



推進協議会を立ち上げました！

計画の内容を具体的にするため、協議会を立ち上げました。拠点やまちなかを回遊するルートとなる場所を調査に行っています。

そうなんだ～



問合せ 瑞穂町企画部企画課

電話番号（042）557-7468（直通）

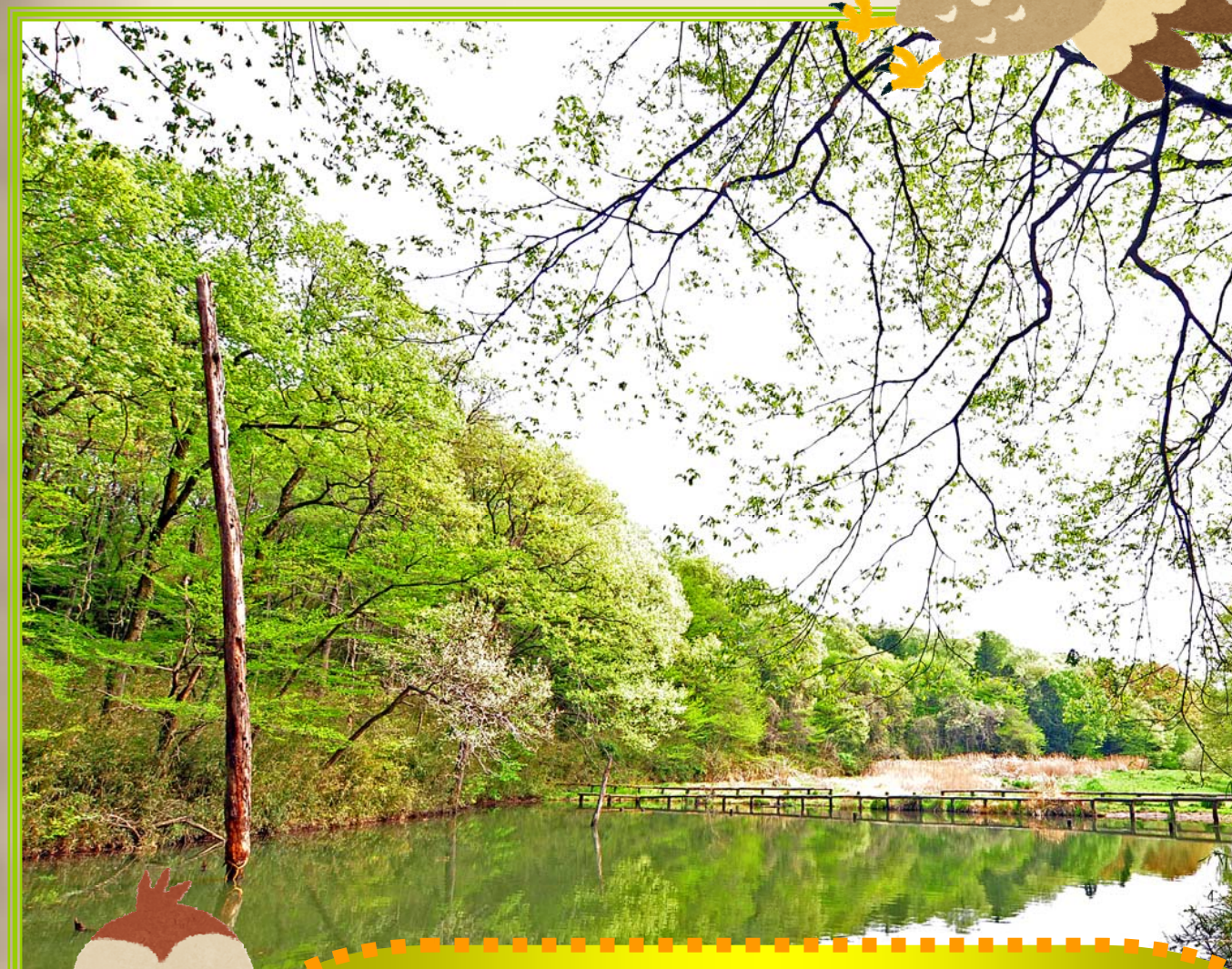
メール kikaku@town.mizuho.tokyo.jp

ホームページ <http://www.town.mizuho.tokyo.jp/>

表紙写真 桜沢の風景（殿ヶ谷地区）

企-25/10/1～**/**/**

2020年 まちに “魅力”いっぱい！



まちの みんなの

とっておき を
みらいに 届けていこう！

答えはこれだ

「水・緑と観光を繋ぐ回廊計画」

くわしくは 中面へ

身近に進んでいます！ 「水・緑と観光を繋ぐ回廊計画」！

“**まちの魅力**を見つめ直して、子どもたち、そして、その子どもたちに伝えていきたい”との思いから、この計画は生まれました！

たくさん林や畑が残っているわたしたちのまち、みずほ。昔から豊かな自然と人々の交流がこのまちを創り上げ、今に続いているに違いありません。わたしたちも、このまちを受け継いだときより、少しでも良くして、未来に残していきたい・・・。

発見① 自然の営みを 感じられるところをめざして。



イメージ図

土とふれあい、まちの人々とまちを訪れる人との交流の場に向けて進んでいきます！

発見⑦ 歩いて楽しい 道づくりをすすめよう！



イメージ写真

まちの「魅力」をめぐる道は歩きやすく、楽しい道づくりをめざします。案内板は、まちを訪れる人たちに親切なものに！

「魅力」があふれる。 2020年！



発見⑥ あの伝説が！ 姿を現す！

約350年前の江戸時代のお話の主人公
じゃっくいじえもん
蛇喰い次右衛門がその姿をあらわにしました！

(東京都補助事業)



発見② 新郷土資料館 オープンに向けて！

平成26年秋、狭山丘陵西側玄関口の拠点生まれる！子どもたちがまちを学び、まちを知っている大人も楽しめる場所になるよ！ (防衛省補助事業)



完成予想図

発見③ 狭山丘陵に西の入口が！

狭山丘陵の西端までを楽しむ新たなルート生まれ、旧国道16号沿いにトイレや駐車場ができて、アクセスしやすく！

(東京都事業)



イメージ写真

発見④ 村山土佐守。 ふるさとに立つ！

むらやまとさのかみ
村山土佐守の館があったと伝わる殿ヶ谷に像が立った！まちに伝わる昔話を子や孫に伝えていこう！ (東京都補助事業)



発見⑤ 春の妖精に出会える さやま花多来里の郷



3月中旬ごろから4月中旬まで、カタクリの可憐な花が楽しめ、たくさんの人々が集う！ (防衛省補助事業)

あなたのサポートが必要です！ 水・緑と観光を繋ぐ回廊計画

みらいの人々にずっとほこれるみずほまちを残すためにみんなの力が必要です！

サポートその1 計画説明会に参加！

11月下旬に各地区で説明会を開きます。くわしくは、広報みずほ11月号をチェック！！

サポートその2 愛称・ロゴマークを応募

計画をもっと愛されるものにするために愛称（ニックネーム）、ロゴマークを募集します。くわしくは、広報みずほ12月号をお楽しみに！！

